

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1(1)	「安心の毎日を、心豊かな暮らしを」を基本理念としているが、漠然としており、今年度の具体的な目標の設定をしていなかった。	毎年の年度初めに、具体的な目標を設定することとする。	平成24年度の目標として「ゆったりと笑顔で過ごせる“ありがとう” “お互い様”が言える家」と定めた。	12ヶ月
2	6(5)	「座っておいて」「待ってください」など、使いがちな言葉が拘束にあたる事を、職員全員が認識していなかった。	改めて拘束について学習し、話し合う時間を設ける。	日々の生活を利用者本意とし、言葉使いにも充分気をつけて、尊厳をもって接していくよう全職員が心掛けていく。	6ヶ月
3	10(6)	ご家族へのアンケートの結果で、一部のご家族に日頃の取り組みが理解されていなかったことがわかった。	写真、新聞等で日々の様子を伝え、面会時等には、積極的に報告したり、ご希望を伺うようにする。	日々の様子を個人別にまとめたり、写真・お手紙等で、実践内容をお知らせするように努力していく。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。